

一般社団法人日本熱帯医学会 平成 31 年度第 1 回理事会議事録

開催日時 平成 31 年 3 月 14 日 (木) 17:20~18:05

開催場所 長崎大学グローバルヘルス総合研究棟 4 階中セミナー室 1 (405 号室)
(長崎市)

出席理事: 押谷仁、金子明、金子修、狩野繁之、河津信一郎、沢辺京子、平林史子、
平山謙二、森田公一[9 名]

出席監事: 濱野真二郎 [1 名]

欠席理事: 有吉紅也、大西健児、金子聰、中澤港、橋爪真弘、山本太郎、我妻ゆき子

欠席監事: 小林潤

大会長: 山城哲

事務局員: 福田緑

(理事・監事 50 音順・敬称略)

- ・ 理事会構成員 18 名。定足数 9 名を超える 10 名の理事・監事の出席を得て理事会が成立したことを確認し、理事長を議長として議事を進行した。

【報告事項】

(1) 平成 30 年度事業報告

- ・ 狩野繁之理事長より、平成 30 年度事業報告があった。
- ・ 山本太郎庶務担当理事に代わり狩野繁之理事長より、平成 31 年 2 月 28 日現在の会員会員数は、655 名であると報告があった。(特別会員 6 名、名誉会員 18 名、功労会員 40 名、評議員 94 名、正会員 315 名、学生会員 80 名、在外会員 84 名、ポスドク会員 15 名、団体会員 3 団体)
- ・ 橋爪真弘編集担当理事に代わり狩野繁之理事長より、平成 31 年 2 月 28 日現在の論文の投稿・掲載状況について報告があった。

(2) 学会賞・相川正道賞・研究奨励賞・女性賞の報告

- ・ 学会賞選考委員会で、東北大学大学院医学系研究科の押谷仁教授が受賞者に決定した。
- ・ 相川正道賞選考委員会で、愛媛大学プロテオサイエンスセンターの坪井敬文教授が受賞者に決定した。
- ・ 研究奨励賞選考委員会で、群馬大学大学院医学系研究科の谷口委代助教に決定した。
- ・ 女性賞選考委員会で、東北大学大学院医学系研究科の齊藤麻理子助教と、長崎大学熱帯医学研究所の Moi Meng Ling 准教授が受賞者に決定した。

(3) 平成 31 年度大会準備報告

- ・ 山城哲次期大会長より、本年度大会 (2019.11.8~11.10) について準備進捗状況の報告があった。

(4) 各委員会報告

- ・ 狩野繁之日本医学会評議員より、2019年4月27日から名古屋で開催の日本医学会総会への参加呼びかけがあった。
- ・ 河津信一郎日本医学会用語委員より、国際疾病分類の第11回改訂版（ICD-11）について学会としての意見は特になし。5月には世界保健総会に提出される予定と報告があった。
- ・ 狩野繁之理事長より、史資料委員会の活動報告があった。
- ・ 平林史子男女共同参画委員より、男女共同参画連絡協議会分担金の値上げについて報告があった。（5,000→10,000円）

【審議事項】

(5) 平成30年度決算報告および会計監査報告、平成31年度予算修正案について

- ・ 平成30年度決算報告および会計監査報告が承認された。
- ・ 平成31年度予算修正案が承認された。

(6) 名誉会員・功労会員・評議員候補者の推薦について

- ・ 名誉会員候補者（岩永正明）・功労会員候補者（石川洋文、荻野賢二）・評議員候補者（前田卓哉）が承認された。

(7) 編集委員規約改定案について

- ・ 編集委員規約改定案が承認された。

(9) 2020年度合同大会大会長選任について

- ・ 来年度の大会長に大阪市立大学大学院医学研究科寄生虫学分野の金子明教授が承認された。

(10) その他

- ・ 入会者、退会者について、それぞれ入会と退会が承認された。
- ・ 狩野繁之理事長より、夏合宿の本年度開催について提案がなされ承認された。
- ・ 狩野繁之理事長より、理事選挙スケジュールの提案がなされ承認された。

(11) 閉会

- ・ 以上の議事を終え、18時05分に閉会した。上記の決議を明確にするため、議長、議事録署名人（監事）がこれに記名押印する。

平成31年3月14日

議 長 狩野 繁之 ⑩

監 事 濱野 真二郎 ⑩